

令和7年

3月15日(土)

開場 午後1時

開始 午後1時30分

要申込
参加無料

講演会

ハンセン病と
小川正子の生涯

会場 甲府市立図書館

視聴覚ホール

講師

水木亮氏

(作家・劇作家)



おがわ まさこ

郷土・山梨の偉人 小川 正子

ハンセン病の患者に寄り添い、手記『小島の春』を執筆した医師

詳細は裏面にて

申込 3月5日(水)

午前10時より 電話または来館で受付開始

定員:130名

※定員になり次第締め切らせていただきます。ご了承ください。

【お問い合わせ先】

甲府市立図書館

甲府市城東 1-12-33

☎055-235-1427



HP

今回のテーマ【小川 正子とは】

山梨県東山梨郡春日居村生まれ
東京女子医学専門学校本科
卒業。内科、小児科勤務を経て、
国立らい療養所「長島愛生園」で
ハンセン病治療に従事。

各地のハンセン病患者のもとを
訪ね、療養所への入所を勧める
さまを歌とともに綴った手記、
『小島の春』が代表作。
他に『続「小島の春」』

講師 水木 亮氏

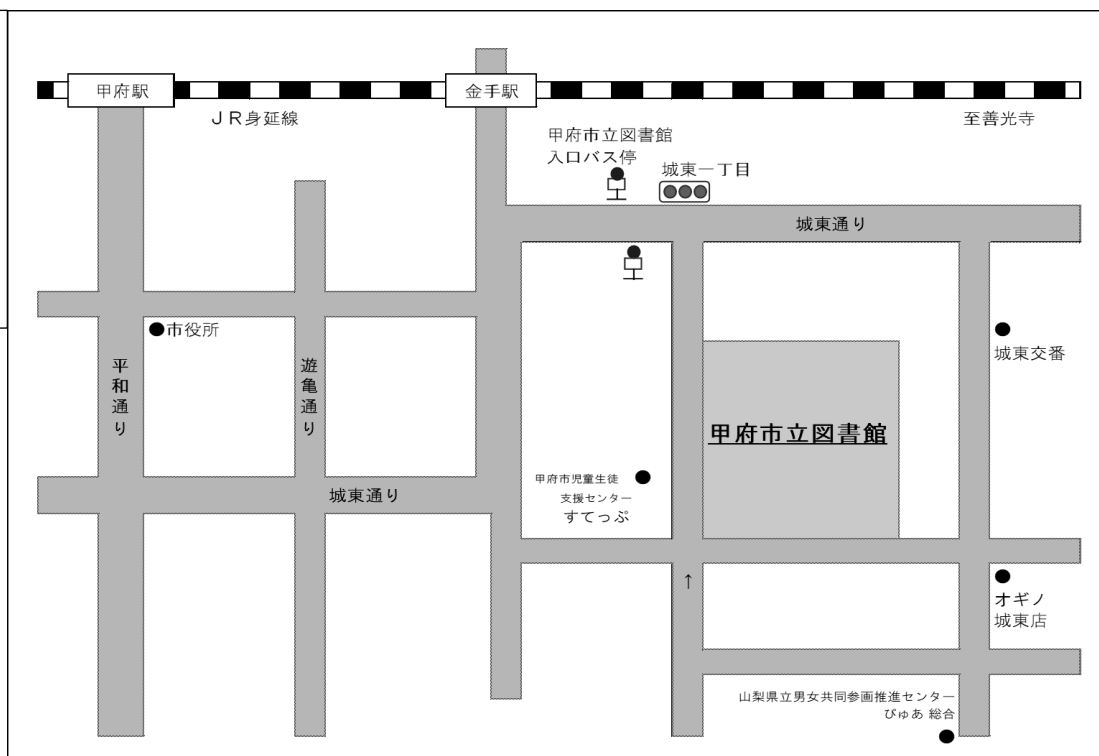
【プロフィール】

1942年生まれ。早稲田大学卒業、県立高校
教諭として、県内の高校劇団の指導をする。
また1983年からアマチュア劇団「コメディ・
オブ・イエスタデイ」を創立、主宰する。
甲府市在住。

著書・略歴

1999年 著作『祝祭』にて第16回織田作之助賞受賞
2005年 山梨文芸協会会長
2006年 甲府市市民文化奨励賞受賞
小説『お見合いツアー』で第49回日本農民
文学賞受賞
2014年 小説『峠の念仏踊り』で第62回地上文学賞
受賞
2024年 脚本集『『輝くブドウの母の国』-戦災孤児・
幸子の夢の故郷-』を刊行

図書館周辺地図



駐車場の混雑が予想されますので、
お越しになる際にはお車の乗り合わせ
または公共交通機関をご利用ください。

利用交通機関

■バスをご利用の方

山梨交通(株)と富士急行(株)の2社のバス路線が通っています。
甲府駅前バスターミナル5番ホームから図書館行きのバスが出ています。
下車するバス停留所は『甲府市立図書館入口』です。所要時間は約10分。
バス停『図書館入口』から徒歩約3分で甲府市立図書館に着きます。

■鉄道をご利用の方

JR東海 身延線『金手駅』で下車してください。
図書館へは、徒歩約5分で着きます。